

紹介状がなくても相談OK | 診療データ準備ガイド（患者様向け）

がん治療では「主治医には言いづらい」「自由診療の話だけ聞いてみたい」と感じる方も少なくありません。本ガイドでは、セカンドオピニオンや自由診療の相談を行う際に、最低限そろえておく役立つ診療データと、その準備方法を分かりやすくまとめています。

ご用意いただくと良い資料

1. 検査データ（血液検査・腫瘍マーカーなど）

最新1～3か月分を目安に。病院の受付または医療情報管理室で「検査結果のコピー」を依頼できます。

2. 画像データ（CT・MRI・PETなど）

「画像CDを発行してほしい」と伝えると、多くの病院で1,000～3,000円ほどで発行してもらえます。

3. 病理検査報告書

手術・生検を受けた方は「病理報告書の写し」を依頼できます。

4. お薬手帳・治療履歴

現在使用中の薬・治療スケジュールがわかるものをお持ちください。

病院での依頼のしかた・伝え方例

病院の受付または「医療情報管理室」「診療情報室」で依頼できます。

以下のようにお伝えするとスムーズです。

- ・「検査結果を自分でも整理しておきたいので、コピーをお願いできますか？」
- ・「家族にも説明したいので画像データをいただけますか」
- ・「今後の治療を考えるため資料をまとめたいです」

このような伝え方であれば、「転院したい」と誤解されることはほとんどありません。医療機関には「診療情報の開示を求める権利」があり、希望すれば発行してもらえます。

費用と日数の目安

- ・検査結果コピー：数百円程度
- ・画像CD：1,000～3,000円程度
- ・病理報告書：無料～数百円程度
- ・発行日数：即日～数日以内

最後に

診療データを整えることは、「自分の治療を正しく理解し、より良い選択をする」ための第一歩です。主治医への信頼を大切にしながら、自分らしい治療を見つけていきましょう。もし準備が難しい場合は、当院スタッフがサポートします。お気軽に「資料をそろえたい」とご相談ください。

がん中央クリニックグループ医療相談窓口

0120-752-712（通話無料）

受付時間：10:00～19:00（平日）

<https://chuoclinic.jp/>